

社会資本総合整備計画（広域連携事業）【中間評価書】

平成28年9月

計画の名称	山陰海岸ジオパーク圏域広域観光活性化計画				重点計画の該当	
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		交付対象	鳥取県（兵庫県と連携）		
計画の目標						

H22年10月に世界ジオパークネットワークに加盟した“山陰海岸ジオパーク”圏域において、鳥取・兵庫に分布する観光地間のアクセスを強化するとともに、ジオパークを広く宣伝するためのラッピング列車の運行やジオパーク旅行商品の企画によるジオツーリズムの推進、ジオパークの魅力を実際に歩いて体感してもらう自然歩道の整備、ジオパークの文化的資産を資料や映像で紹介する山陰海岸学習館拡充等、広域的特定活動によって山陰海岸ジオパークの魅力を高め、周遊観光を促進し、広く圏域外からの来訪者の増加を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ① 【鳥取県・兵庫県 共通目標】 観光入込客数5%増加（山陰海岸ジオパークエリアにある拠点施設来場者数のH21～24年度の年間観光客数の平均値比）
- ② 【鳥取県 単独目標】 観光入込客数5%増加（鳥取県内の山陰海岸ジオパークエリアにある拠点施設来場者数のH21～24年度の年間観光客数の平均値比）

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H21～24平均値)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
① 【鳥取県・兵庫県 共通目標】 山陰海岸ジオパークエリアの観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - 平成21～24年度の年間観光客数の平均値) / (平成21～24年度の年間観光客数の平均値)	283万人	291万人 (3%増)	297万人 (5%増)	
② 【鳥取県 単独目標】 鳥取県内の山陰海岸ジオパークエリアの観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - 平成21～24年度の年間観光客数の平均値) / (平成21～24年度の年間観光客数の平均値)	116万人	119万人 (3%増)	122万人 (5%増)	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,048百万円	A	3,387百万円	B	0百万円	C	661百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	16.3%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	--------	---	------	------------	-------

中間評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	中間評価の実施時期
整備計画構成自治体・団体 (鳥取県、兵庫県)	平成28年9月 公表の方法 鳥取県ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 道路事業										事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H25	H26	H27	H28			H29
1-A1-2	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道鳥取砂丘細川線（湯山工区））	現道拡幅 L=2.87km	鳥取市						390	
1-A1-3	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道網代港岩美（T）線（浦富2工区））	現道拡幅 L=0.4km	岩美町						71	
1-A1-4	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道岩美（T）河崎線（新井2工区））	バイパス L=0.3km	岩美町						1,114	
1-A1-5	河川	一般	鳥取県	直接	鳥取県	河川		湖山池河川環境整備事業	浚渫、護岸、覆砂	鳥取市						1,250	
1-A1-6	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道鳥取空港賀露線（賀露工区））	バイパス L=1.5km	鳥取市						562	
合計																3,387	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	ソフト	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸ジオパークPR事業	ジオライナーラッピング他	鳥取市						36	
1-C-2	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	自然歩道安全対策事業	自然歩道改修	岩美町・鳥取市						91	
1-C-3	機器整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	ジオパークを楽しく学べる学習館充実事業	展示機器等の充実	岩美町						4	
1-C-4	ソフト	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸ジオパーク映像資料充実事業	映像資料の充実等	岩美町						17	
1-C-5	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸ジオパーク拠点施設の学習館拡充事業	案内標識設置、駐車場拡張等	岩美町						8	
1-C-6	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	鳥取砂丘保全事業	浚渫土砂による養浜	鳥取市						282	
1-C-7	ソフト	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業	ジオパーク活動の推進	鳥取市、岩美町						200	
1-C-8	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸ジオパークPR看板設置事業	ジオサイト誘導看板設置	鳥取市、岩美町						22	
1-C-9	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	山陰海岸ジオパークおもてなし施設整備事業	ジオサイトへの移動、機能充実	岩美町						1	
合計													661			

番号	一體的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設への周遊ルートを提案し、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。また、鳥取・兵庫を繋いで運行する列車をラッピングをすることで広域的なPRに寄与する。	
1-C-2	1-A1-2のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設である中国・近畿自然歩道を整備・補修することにより、観光客の利便性を高め、安全度、満足度の増大を図る。	
1-C-3	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設である山陰海岸学習館の展示機器等を充実することにより、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。	
1-C-4	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設である山陰海岸学習館の映像資料の充実等することにより、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。	
1-C-5	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、観光客等の車や観光バスの駐車場を拡張する等によって、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。	
1-C-6	1-A1-2のアクセス道路整備事業と一体となって、観光客の満足度の増大・入込客数の増加のため、浚渫による養浜を行い、拠点施設である鳥取砂丘の保全・魅力向上を図る。	
1-C-7	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、山陰海岸ジオパークの認知度の向上や観光面等での活用に関する事業を実施することにより、山陰海岸ジオパークを活用した地域の持続的な発展を目指す。	
1-C-8	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設へ誘導する看板を設置し、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。	
1-C-9	1-A1-3のアクセス道路整備事業と一体となって、ビューポイントの機能充実等、サービス向上を図る。	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			

番号	一體的に実施することにより期待される効果	備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況							
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>県道鳥取砂丘細川線（湯山工区）等の道路整備により、交通の流れがスムーズになり、観光入込客数の増加に寄与している。</li> <li>山陰海岸学習館（現「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」）の施設充実により、利便性や満足度が向上し観光入込客数の増加に寄与している。</li> </ul>					
II 定量的指標の達成状況	指標①（両県ジオパークエリアの観光入込客数）	中間目標値（H27末）	291万人（3%増）	目標値と実績値に差が出た要因	道路整備による観光拠点へのアクセス性向上や、効果促進事業及びその他観光関連事業（ソフト）の効果により、観光入込客数が増加している。なお、観光入込客数の増加には、インバウンド観光等の近年の社会的背景によるものや、高速道の整備、及び各種観光施策を要因とするものも大きく影響している。	（参考）最終目標値（H29末）	297万人（5%増）
		中間実績値（H27末）	308万人（9%増）			（参考）最終実績値（H29末）	—
	指標②（鳥取県ジオパークエリアの観光入込客数）	中間目標値（H27末）	119万人（3%増）	目標値と実績値に差が出た要因	道路整備による観光拠点へのアクセス性向上や、効果促進事業及びその他観光関連事業（ソフト）の効果により、観光入込客数が増加している。なお、観光入込客数の増加には、インバウンド観光等の近年の社会的背景によるものや、高速道の整備、及び各種観光施策を要因とするものも大きく影響している。	（参考）最終目標値（H29末）	122万人（5%増）
		中間実績値（H27末）	136万人（18%増）			（参考）最終実績値（H29末）	—
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		基幹事業により道路の走行性が向上、効果促進事業により拠点施設のサービスが充実し利便性が向上している。					

3. 特記事項（今後の方針等）
・引き続き効率的・効果的な社会資本整備を進め、アクセス性の向上や拠点施設の利便性を向上し、観光入込客数の増加を図っていく。

計画の名称	山陰海岸ジオパーク圏域(鳥取県・兵庫県)広域観光活性化計画(第4回変更)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度(5年間)	交付対象	鳥取県(兵庫県と連携)

【広域連携事業】

【鳥取県、兵庫県が連携】

山陰海岸ジオパーク圏域広域観光活性化計画

計画のポイント

世界ジオパークネットワークに加盟した“山陰海岸ジオパーク”圏域において、鳥取・兵庫に分布する観光地間のアクセスを強化するとともに、ジオパークを広く宣伝するためのPR事業等、広域的特定活動によって山陰海岸ジオパークの魅力を高め、周遊観光を促進し、広く圏域外からの来訪者の増加を図ることにより、広域的な地域活性化を目指す。

ジオパークとは?  
「ジオ(geo)」は、地球や大地という意味の接頭語で、「ジオパーク」とは、科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を含む一種の自然公園です。

